Cognitive and Cloud

IBM Watson/SPSS/DSXによるサービスイノベーションへの取り組み

分析と意味解釈による価値の発見・共有・共創

株式会社フォーラムエンジニアリング 取締役

竹内 政博

会社概要

Forum Engineering

Human & Technological Gallery

商号 株式会社フォーラムエンジニアリング

• 設立 1981 (昭和56) 年4月

• 資本金 9,000万円

本社所在地 〒105-6024 東京都港区虎ノ門4-3-1城山トラストタワー24階

• 電話 03-5401-5500(代表)

URL https://www.forumeng.co.jp/

• 事業許可番号 事業許可番号 労働者派遣事業 派13-304405

有料職業紹介事業 13-ユ-304168

従業員数 5,190名(エンジニア 4,820名、スタッフ 370名) ※2016年4月1日現在

• 平均年齢 33.5才

拠点 東北 仙台フォーラム

関東 東京フォーラム 八王子フォーラム 横浜フォーラム

厚木フォーラム さいたまフォーラム つくばフォーラム

宇都宮フォーラム 高崎フォーラム

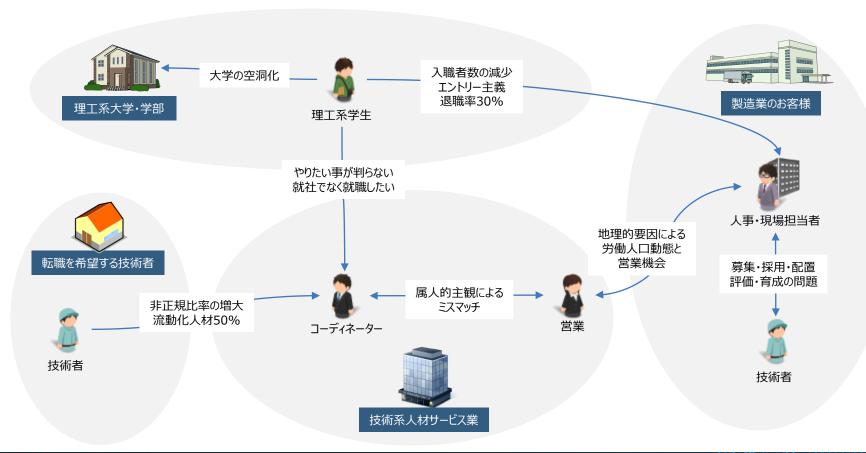
東海 名古屋フォーラム 浜松フォーラム 岡崎フォーラム

信越・北陸 松本フォーラム 金沢フォーラム

近畿 大阪フォーラム 京都フォーラム 神戸フォーラム

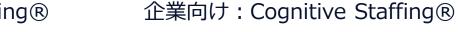
中国・九州 広島フォーラム 福岡フォーラム

本取り組みが解決する課題



取り組みのゴール(Vision)

学生向け: Cognitive Recruiting®

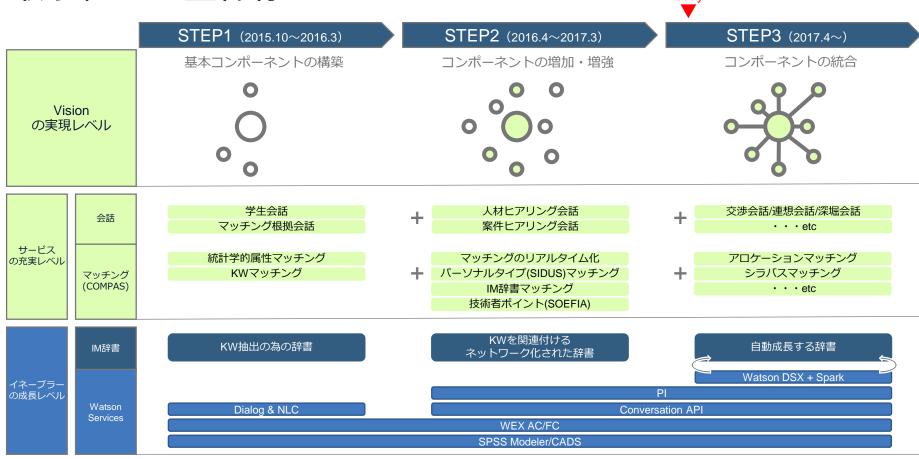






https://www.forumeng.co.jp/pr/cognitive-staffing/

取り組みの全体像



today

アプリケーションの概要

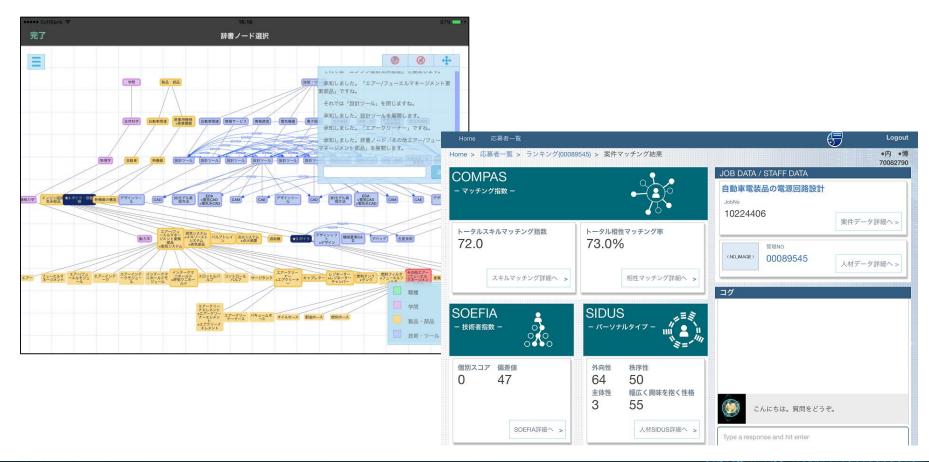
	名称	ビジネスユースケース	機能
000	IM辞書 ※1	技術者の保有スキル、顧客の人材要件を可視化採用、マッチング、評価の基本情報として使用	製品・部品、技術、学問的知識、職種を要素 (ノード)分解し、ツリー構造表示。要素分解 されたノードの関係性を定義
0,0	SOEFIA **2	技術者の市場価値をスコアリング	辞書ノードの保有スキルとその供給量からベイ ジアンネットワークによりノード毎市場価値の 有無を算出
	SIDUS *3	技術者の性格診断を行い、性格傾向を可視化	Watson PIをベースに3,600語以上の文章から性格診断し、4つの傾向とその根拠を表示
	COMPAS *4	技術者の保有スキルと顧客の人材要件を分析し マッチングスコアをスコアリング	統計学的属性分析(アソシエーションルール) キーワード分析(自然言語処理/頻度相関分析) 辞書マッチング(辞書ノードと関係線) 相性マッチング(技術者と企業の相性)
E))((: 2	COMMUNICATION	音声会話による学生・技術者の就職先・転職先の 意思決定支援、及び音声会話による顧客の採用意 思決定支援	マッチング根拠 人材ヒアリング 案件ヒアリング 交渉会話

^{※1} Insight Matching辞書 ※2 Score Of Engineer For Intelligence and Ability

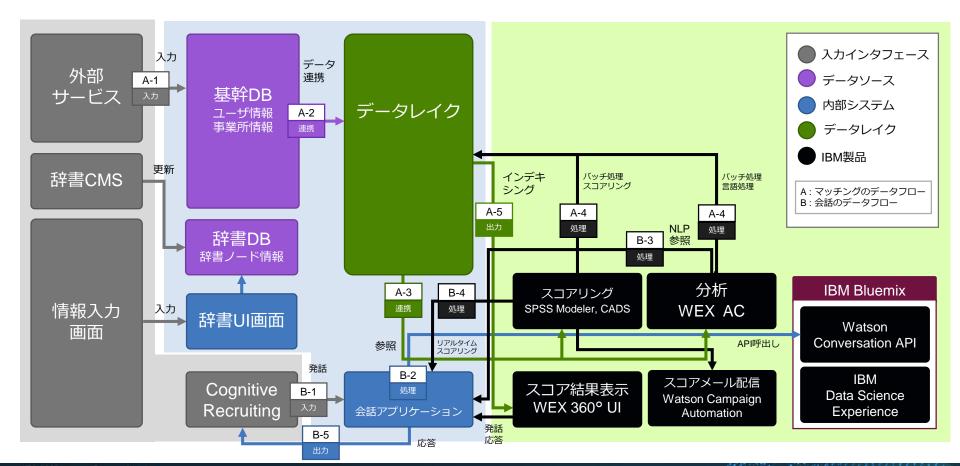
IBM Watson Summit 2017

^{*3} Spectrum of Identity Definition from UnStructed Data *4 Cognitive Matching Point for Ability and Skill

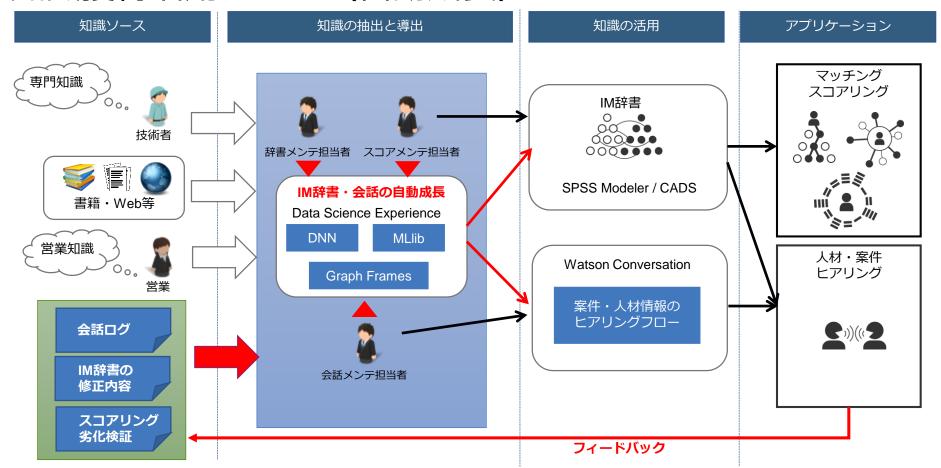
デモンストレーション



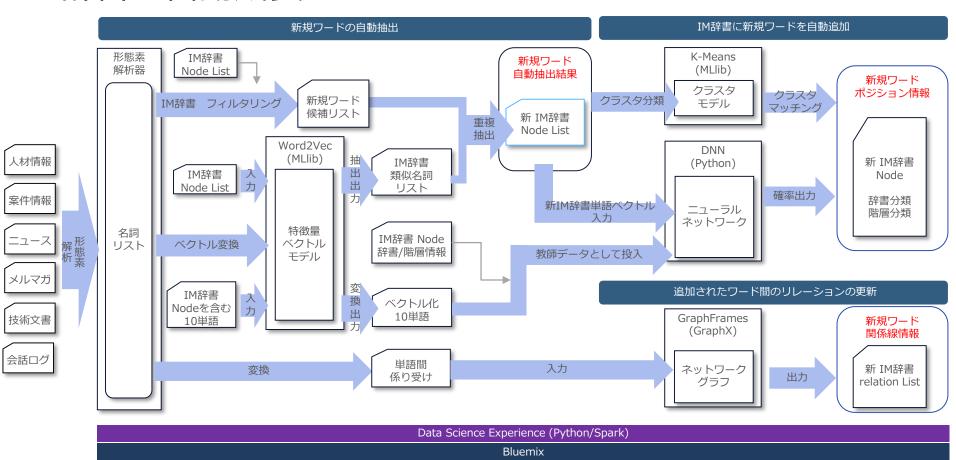
システムアーキテクチャとデータフロー



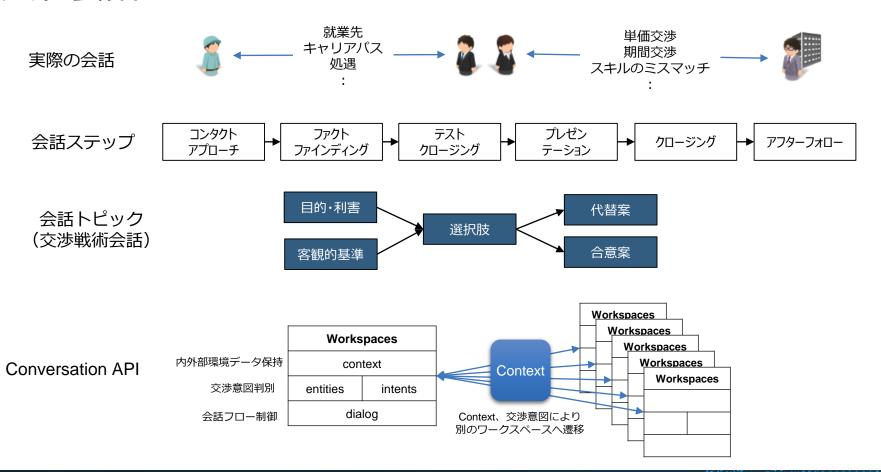
知識獲得活用フロー(自動成長)



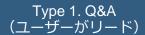
IM辞書の自動成長

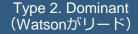


交渉会話



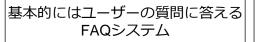
交渉会話 - 状況に応じた対話アプローチ





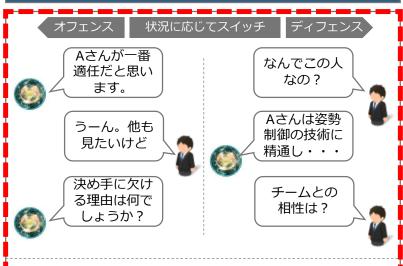






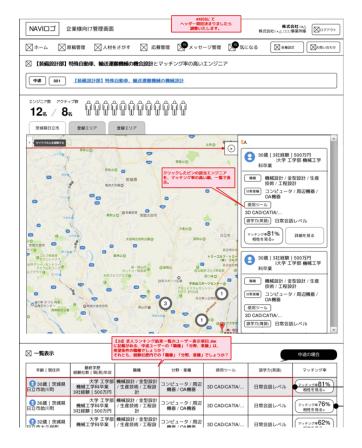


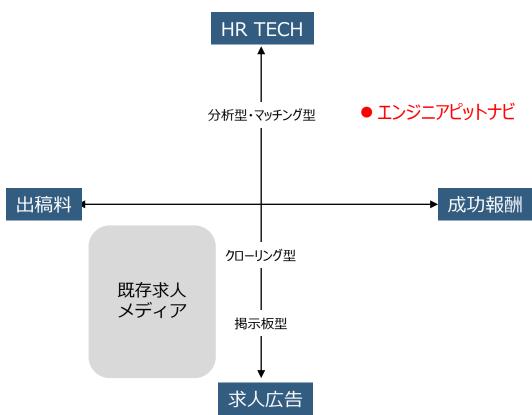
あらかじめ用意された質問 にユーザーが答える形で 必要情報を収集するシステム



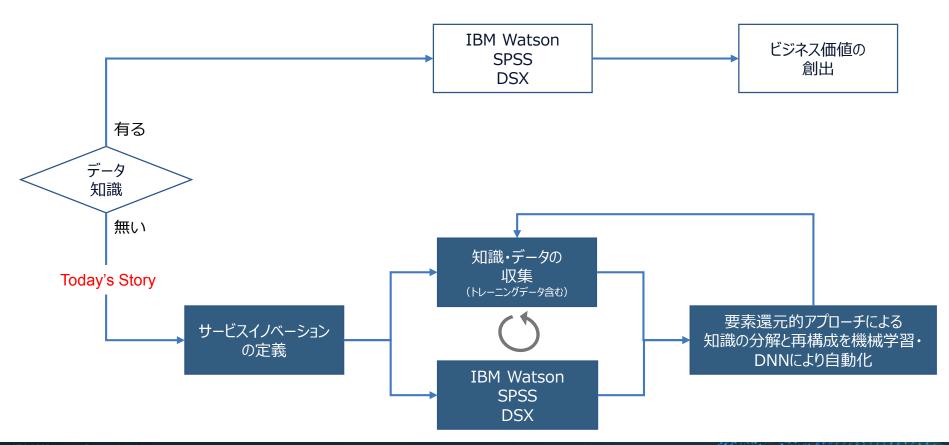
その時々の状況に応じて、ユーザーからの質問に回答した り、ユーザーから必要情報を収集したりしながら、最適な ゴールを目指す。

人材流動化プラットフォーム





まとめ



ご清聴ありがとうございました。

ワークショップ、セッション、および資料は、IBMまたはセッション発表者によって準備され、それぞれ独自の見解を反映したものです。それらは情報 提供の目的のみで提供されており、いかなる参加者に対しても法律的またはその他の指導や助言を意図したものではなく、またそのような結果を生むも のでもありません。本講演資料に含まれている情報については、完全性と正確性を期するよう努力しましたが、「現状のまま」提供され、明示または暗 示にかかわらずいかなる保証も伴わないものとします。本講演資料またはその他の資料の使用によって、あるいはその他の関連によって、いかなる損害 が生じた場合も、IBMは責任を負わないものとします。 本講演資料に含まれている内容は、IBMまたはそのサプライヤーやライセンス交付者からいかな る保証または表明を引きだすことを意図したものでも、IBMソフトウェアの使用を規定する適用ライセンス契約の条項を変更することを意図したもので もなく、またそのような結果を生むものでもありません。

本講演資料でIBM製品、プログラム、またはサービスに言及していても、IBMが営業活動を行っているすべての国でそれらが使用可能であることを暗示するものではありません。本講演資料で言及している製品リリース日付や製品機能は、市場機会またはその他の要因に基づいてIBM独自の決定権をもっていつでも変更できるものとし、いかなる方法においても将来の製品または機能が使用可能になると確約することを意図したものではありません。本講演資料に含まれている内容は、参加者が開始する活動によって特定の販売、売上高の向上、またはその他の結果が生じると述べる、または暗示することを意図したものでも、またそのような結果を生むものでもありません。 パフォーマンスは、管理された環境において標準的なIBMベンチマークを使用した測定と予測に基づいています。ユーザーが経験する実際のスループットやパフォーマンスは、ユーザーのジョブ・ストリームにおけるマルチプログラミングの量、入出力構成、ストレージ構成、および処理されるワークロードなどの考慮事項を含む、数多くの要因に応じて変化します。したがって、個々のユーザーがここで述べられているものと同様の結果を得られると確約するものではありません。

記述されているすべてのお客様事例は、それらのお客様がどのようにIBM製品を使用したか、またそれらのお客様が達成した結果の実例として示されたものです。実際の環境コストおよびパフォーマンス特性は、お客様ごとに異なる場合があります。